

Art Space 千代福

「Art Space 千代福」のオープニングにあたって

「Art Space 千代福」とは

福岡トリエンナーレや釜山ビエンナーレをはじめとした、近年の東アジアにおける現代美術展の多様な展開は、現代美術の方向性を占う意味でも世界的に大きな関心を集めています。

しかし規模とその取り組みの枠が大きくなるとともにイベント性も高くなり、大作主義やマルチメディアの活用等で、作家自身もコンピューターのテクニカルな面やハードのプロダクトなどをはじめとした制作スタッフとの深刻なコミュニケーション等の問題を抱え込んでいるのも事実です。華やかな大型展示の一方で、作品の背景や作家の実像が遠いものとなり、作家と観客の触れ合うようなコミュニケーションが難しいものとなっています。大規模な国際展の重要性やその価値は、十分に理解できます。しかし、まず人と人が出会う場を出発点とし、作家と観客が作品を目の前にして向かい合うことが大切なのではないかと考えました。

小規模ながらも、作家個人の作品性や展示スペースの個性を色濃く見せる交流場としてこの、「Art Space 千代福」を設立するに至りました。展覧会を見に来てくださった人と人、参加した作家同士が、膝をつき合わせ、互いに作品について語り合うことから、それぞれの表現の可能性を切り開き、作品性を高め合う交流の場を作りたいと思います。

「Art Space 千代福」メンバー一同

主催展覧会等

- 2002 作品のストレージとして8名のメンバーで久留米「千代福酒造」の酒蔵を借用し、壁面および二階天井の改修を始める。
- 2003 「Art Space 千代福」オープニング展
- 2005 「ORI x CHIYOFUKU」オリ・クロス・チヨフク日韓交流展  
「千代福+」チヨフク・プラス千代福メンバー作品展

展示空間

- 一階 W 5000 x D 24000 x H 5000
- 二階 W 5000 x D 20000 x H 2600 (一部陶芸室)

住所

アートスペース千代福  
〒830-0072 久留米市安武町安武本 2025 日本 Tel / + 81-942-53-2155

連絡先

事務局

新庄良博

企画制作

津田三朗

アールスペース千代福作家リスト

1. 石井香久子 /立体 和紙・ファイバー（テキスタイル）
  
2. 石川幸二 /立体 ウッド・ミクストメディア（彫刻）
  
3. 北田明子 /平面 （ペイント）
  
4. 坂井 存 /立体 ゴム（インスタレーション）
  
5. 新庄良博 /立体 ウッド（彫刻）
  
6. Charles Pilkey /立体 ウッド・金属（彫刻）
  
7. 津田三朗 /立体 鉄 溶接（彫刻）
  
8. 松尾伊知郎 /立体 陶・ceramic（彫刻）